

放送大学愛媛学習センター公開講演会

2019年度第2学期

予約不要 無料 どなたでもご参加いただけます。

2019年	13:00~14:30
	インドネシアを取り巻く動向
	戸澤 健次 愛媛大学 名誉教授 「一帯一路」を掲げる中国と、「インド太平洋構想」を模索する米・日・豪・印各国の思惑が衝突する東南アジアの海域で、政治地理学的に極めて重要な意味を持つアセアンの中核国家インドネシアの動向を検討します。
10/12	15:00~16:30
	論理パズルで遊ぼう
	小林 範之 愛媛大学大学院農学研究科 教授 論理パズルとは、与えられた条件から論理的に筋道立てて解いていくクイズです。論理パズルを解いて、いつの間にか硬くなってしまった自分の頭を柔らかくしてみませんか。一緒にチャレンジしてみましょう。
(土)	

2019年	13:00~14:30
	ヒトと自然との関係（ゲノム編集による機能性食品の開発）
	渡部 保夫 愛媛大学大学院農学研究科 教授 遺伝子組換え技術は、医薬品などの製造では広く社会に受け入れられていますが、遺伝子組換え植物、食品はそうではありません。本年ゲノム編集食品が届出により販売可能となり、広く普及することが期待されています。
10/13	15:00~16:30
	人間の発達と看護（4）—成人期の発達に焦点を当てて
	野本 百合子 愛媛県立医療技術大学保健科学部 教授 これまで、小児期から青年期にかけての発達を考えてきました。人間は生涯発達し続けることを前提に、成人期の発達や健康上の課題について、考えてみたいと思います。
(日)	

2019年	13:00~14:30
	EUの現状と将来
	戸澤 健次 愛媛大学 名誉教授 イギリスの離脱が決まってEUが最も恐れていたことは、EU各国がイギリスに影響され、離脱が相次ぎ、内部崩壊することでした。実際にはEUはどのように舵を取ったのか、その問題点と将来性を探ってみます。
11/2	15:00~16:30
	行列とベクトルを使ったランキング
	岡野 大 愛媛大学大学院理工学研究科 准教授 事物を順位付けした〇〇ランキングは興味本位というばかりではなく、様々な場面で役立つものです。一方で、その算出方法は公表されなかったり、されたとしてもそれが妥当であるのか判断に迷うことが多いのではないのでしょうか。行列とベクトルの計算を使い、個別の評価を組合せて算出するランキングベクトルの手法を説明し、その有用性について考えます。
(土)	

2019年	13:00~14:30
	アメリカ文化の光と影--日系人作家を通して
	加藤 好文 放送大学愛媛学習センター 所長 「モデル・マイノリティ」とも称される日系アメリカ人ですが、その心の奥底には、第二次世界大戦時の「強制収容所生活」という歴史が影を落としていることが想像されます。具体例から考えてみたいと思います。
11/24	15:00~16:30
	看護の視点から見た人間—生命を護る—（2）
	野本 百合子 愛媛県立医療技術大学保健科学部 教授 人体は、健康な状態を維持し、生命を護るために、様々なしくみを持っています。しかし、時にはそのしくみが生命を脅かす場合もあります。生命を護る身体内部の意外なしくみを考えてみたいと思います。
(日)	

2020年	13:00~14:30
	気象 ～基本のき～ 小林 範之 愛媛大学大学院農学研究科 教授 古くから「農業はお天気しだい」と言われています。私の専門である農業土木もお天気に立ち向かうための学問といえるかもしれません。私は気象のプロではありませんが、一緒に学んでいきましょう。
2/8	15:00~16:30
(土)	人間理解のための科学④ 平松 義樹 愛媛大学 名誉教授 子どもの問題行動の背景について、家庭、学校、地域社会の変化の3つの窓口から探りたいと思います。強育、協育、郷育、訓育、共育、響育の6つの「育ち」の環境変化について、考えたいと思います。

2020年	13:00~14:30
	ロジカルシンキング入門 岡野 大 愛媛大学大学院理工学研究科 准教授 ロジカルシンキングは、ビジネスにおける問題解決のために日本で生まれたものです。論理的に分析し発想し説明することを、経験や直感ではなく、誰もが実践できる具体的な手順を追って実現します。今では大学で学ぶ知識を活用するための基礎力として教えられているこの手法の基本を解説します。
2/15	15:00~16:30
(土)	アメリカ文学と都市--ドライバーとアンダスンを中心に 加藤 好文 放送大学愛媛学習センター 所長 アメリカ文学は、自然や文明との対峙、人種問題などを素材とすることで成長してきました。今回はシオドア・ドライバーとシャーウッド・アンダスンの作品を通して南北戦争後のアメリカ社会を覗いてみます。

2020年	13:00~14:30
	※中止※人間理解のための科学⑤ 講師の都合により中止となりました。 平松 義樹 愛媛大学 名誉教授 いじめの問題について、考えてみたいと思います。なぜヒトは残酷になるのでしょうか。人間が人間にとって怪物となる心理的・社会的メカニズムについて考えてみたいと思います。特に、"SCHADENFREUDE"(妬)といじめの関係について、検討する予定です。
2/22	15:00~16:30
(土)	ヒトと自然との関係 (食品の安全性と食品の保存) 渡部 保夫 愛媛大学大学院農学研究科 教授 ヒトは栄養素を摂取していますが、口にすることはもちろん、食中毒菌などによる腐敗も避ける必要があります。食品の安全性と食品の保存方法について考えます。

半年あたりの学費を**5万円以下**に収め
大学卒業を目指しています

教養学部 全履修生

主婦 須田さん
教養学部 人間と文化コース (全履修生)

高校卒業後、信販会社などで働いたのち結婚して専業主婦に。大学卒業の夢をかかえるため、2009年10月に全履修生として入学。それから4年半で、卒業に必要な124単位の約半数を修得。

中学卒業でも**学位取得が可能**。学ぶ喜びを実感しつつ、目指すは**全コース制覇!**


教養学部で学位取得 ▶ 継続入学 ▶ 卒業 ▶
継続入学・大学院修士進科生

塗装業 橋本さん
教養学部 発達と教育コース卒業 / 生活と福祉コース卒業 / 社会と産業コース在学中 (全履修生)

中学卒業後、調理師などの職業を経て、塗装業の職人として独立。2001年に選科履修生として入学し、2002年10月から全履修生。09年3月、発達と教育コースを卒業。同年、認定心理士の資格取得。継続入学し、11年3月に生活と福祉コース卒業。翌4月、社会と産業コースに継続入学。修士選科生として大学院でも学んでいる。

放送大学愛媛学習センター

所在地 松山市文京町3番愛媛大学構内
電話 089-923-8544
FAX 089-923-8479
E-mail ehime-sc@ouj.ac.jp
Web <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/ehime/>



【開所時間】 火~金 10:00~18:30
土・日 9:30~18:00
閉所日：月曜日、祝日、休日、年末年始

【交通案内】 JR松山駅から市内電車(環状線1)乗車15分
伊予鉄松山駅から市内電車(環状線2)乗車15分
(いずれも鉄砲町下車 徒歩3分)